

もりすけ活用ガイダンス

4月12、13日のオリエンテーション期間を利用し、学年別「もりすけ」活用ガイダンスを実施しました。学習指導部主催で50分間の講話でした。内容としては全学年共通の「手帳を使う意義」について説明しました。全校生徒が共通理解を持って手帳を活用していきたいものです。その意義とは「聞く力」「書く力」の育成、「自己管理能力」の育成、「目標を達成する力」の育成、「ポートフォリオ」の作成、「有意義な学校生活」の証の5つです。



他には学年に応じた使い方について紹介しました。1学年には「先を見通して生活することの大切さ」、2学年には「自分の進路に繋がるような使い方」、3学年には「進路活動での有効活用」といった内容で話しました。

また、この春卒業した先輩たちの実際の手帳の画像を使った「手帳マスタースライド」を提示しました。後輩たちが真剣な眼差しでスクリーンを見ている姿が印象的でした。

さあ、もりすけとともに守高ライフを充実させていこう！



さすが3年生。しっかりメモをとっています。

